



◎年末年始の新生活を工夫しましょう



あかるい交通読本 (一)

第一課 道路交通安全

このたび新たに道路交法が生まれ、いまの法律にかわつて十二月二十日から実施されることになりました。

この法律では、自動車などの運転のしかた、歩行者の歩き方、道路の使い方などが改正されています。

横断歩道での歩行者の保護、酒気おびた運転や過労運転の禁止、運転者の原主の義務が定められたことなどはその一例である。

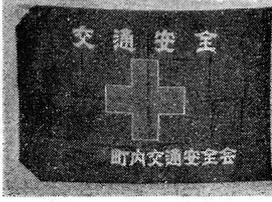
また不正に道路に物を置くことや違法な駐車などについて従つて歩くこと

ぞくぞく誕生

駅前など県表彰

木英一氏が感状を受けた。また大木戸中学校交通安全隊は伊達支部長並に赤折署長の表彰を受けた。

- 北辰... あしあと
一年間の成果
皆さんの御協力によつて、北辰映画機を購入してから、ちょうど一年になりました。



交通安全 町内交通安全会

秋の「交安」無事故で終る

赤折署管内では、本年一月から九月までに五五件の交通事故が起きているが、これは前年同期の倍になっている。

交通安全無事故で終る。交通安全無事故で終る。交通安全無事故で終る。

交通安全無事故で終る。交通安全無事故で終る。交通安全無事故で終る。

横断するとき
横断歩道のある近くでは必ず止まること
斜めに道路を横断しないこと
車の直前や直後の横断はしないこと
道路標識などで横断が禁止されているところは横断しないこと

第三課 こんなに事故が多い
ご存じですか?
交通事故が多い。わが町内での最近一日平均事故の数...

- 計 延
二、観覧者数
森江野 三九〇
大木戸 三五〇
大枝 二五〇
役場 二二〇
保育所 二二〇
合計 二七三〇



斗剣士奮斗

去る十月九日福島市稲荷神社奉納剣道大会にわが町見チームが参加し、見事優勝した。出場チームは坂、野田、本宮、福島、茂庭に福島市チームは浪取ベスト、二本松の各小中学校で、メンバーで参加、わが町は左

その三 楽しい歌
とかくバス旅行につきもの酒とみだらな唄、しかもそれは一部のお酒家との自慢の独壇場、大多数の客は耳をおい顔をそむける。われわれは決して酒をのんだり、呑みの喉をのんだり、呑みながら歌をうたう。平にわがわが金をかけて行く。心ゆくまであたりの風物を鑑賞し、自然を研究するが目的だ。われわれはガイドの説明に耳をかたむけ、みんなで語りあう。とめた。そしてその合間に、鈴木先生のアコーディオンの伴奏で山や旅に関する歌を演奏することを忘れた。 (大木戸青年会)

青年は青年らしく
スカイラインに思う
土湯では「青少年の家」に休む。国と県から補助を受けて建てた福島市自慢の青年施設、県内で若松と相馬にもある。その二つは清流に臨む二階建ての建物、わずかに三〇〇円一人五円で全館占領、和洋両様の講座室、近代設備の炊事場、二段ベット付の寢室、快適な風呂場、管理人阿部先生も身にしみた。青年団の

新着図書三冊
その後に入った図書左記の通り
玉川百科大辞典七冊(数学、物理・化学、動物・植物、集物・日本歴史)現代教育全集六冊、世界の旅アメリカ篇、農村青年学校の運営、福島県年鑑、写真で見える家庭の事典(お母さん読本・美しくなる)、近き手近かな利権(現代の発見第五(伝統的位置))と母への手紙(読本)、母と子(河川版)、読本、母と子(黒い樹海、日本経済の成長、

すべり出し上々の国民年金
十月一日より受付開始
発足がはやぶまれた国民年金、関係者の涙ぐましい努力と、町民の理解ある協力により、届出も順調にすすみ、ついでに係員もその整理についてこまめにしている。
今後のことについては厚生課では次のことを望んでいる。
●満二十才以上五十才未満の強制加入者の届出は、法律的には十月末までであるが、実際には十月末までに行っているが、新しい制度でもあり、みんなの理解をまっとうして一日早く届出されるよう希望している。
●この制度は、お互の老後の安定を守るうとするためにもうけられたものであつて、国民の共同連帯の責任と義務として必ず加入していただきたい。
参考までに当時の各地区別の十月末までの届出世帯数をお知らせする。(別表)

Table with columns: 地区名, 加入世帯数, 現在, 上出数, 任加世帯数, 加加世帯数, 加加世帯数. Rows include 田坂野戸枝, 江野戸枝, 森大木, 計.

菊地夫妻異例の表彰
石母田の菊地夫妻(石母田九才)は、昨年七月のある日夕方、川内部落の井戸淵附近で釣をしていた。そこへあつてくるのを発見した。氏は不自由な身をもかえりみず、危険をおかして激流に飛び込み、これを救いあげ、八方手当して養生させた。その夜は同部落の縁家にたのんで泊めてもらい、翌日わが家に連れ帰つて療養させ、色々事情を話した。天誼孤獨の彼女に對し、至れり尽せり世話をし、就職の斡旋までしてあげた。今彼女は、東京品川のある家で氏の恩を感謝しながら明

お見落しないうちのお知らせ
11月の北辰映画
プログラム
ランブおじいさん(劇)5巻
骨と筋肉のはなし(理科)2巻
こざるのプランコ(マンガ)1巻
あこの村(社会)1巻
十二指熊虫(衛生)1巻
巡回担当
9・10日 小坂方部
11・12日 藤田方部
14日 県北中、石母田
15・16日 大木戸方部
17・18日 大枝方部
19・20日 森江野方部

婦人会で政治教室
町連合婦人会では公民館と共催、本月五日午前10時より青年研修所で政治教室を開き、福島高等予備校長佐藤信先生の「婦人と政治」についての講義学習、午後は県婦人指導員古宮千代先生の県外研修旅行のおみやげ話をして午後三時散会した。折かねこの手も借りた、農繁期にもかかわらず、各部落から多数の出席者があり近來に珍らしい盛況であつた。

編集後記
有名な政治哲学者ルソー曰く「人民は選挙のときだけ主人である。しかしそのほかの日にはドレイである」と。そんな目に見える。いづまでも守る人を吟味したいものである。味よく目をつめて見、耳を洗つて聞き、勇気をもつて書きましょう。われわれは主権者であることを見守りましょう。
心がけて防げる交通事故
心がけて防げる交通事故。心がけて防げる交通事故。心がけて防げる交通事故。

心がけて防げる交通事故
心がけて防げる交通事故。心がけて防げる交通事故。心がけて防げる交通事故。